

2011年5月20日

会社名 ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 井原 勝美  
 (コード番号：8729 東証第一部)

**ソニー生命の2011年3月末市場整合的エンベディッド・バリュー(MCEV)の  
 計算結果【速報】について**

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社(社長：井原 勝美/本社 東京都港区/以下、S F H)は、本日、2010年度決算発表を行ないませんが、当社株主をはじめ投資家の皆様に対して、適時・適切な情報開示を積極的に行なうため、市場整合的エンベディッド・バリュー(以下、MCEV)の速報値を同時にお知らせいたします。なお、MCEVは、100%子会社のソニー生命保険株式会社(社長：於久田 太郎/本社 東京都港区/以下、ソニー生命)の企業価値を評価する指標の一つとして位置づけております。

(単位：億円)

	2010年3月末	2011年3月末	増減
MCEV	8,940	8,536	▲404
修正純資産	2,062	2,303	241
保有契約価値	6,878	6,233	▲645
うち、新契約価値	556	568	12

2011年3月末のソニー生命のMCEV計算結果(速報)は前年度末に比べ404億円減少し、8,536億円となりました。超長期金利低下など市場環境の変化により、保有契約価値の減少が修正純資産の増加を上回ったためMCEVは減少しました。

また2011年3月末において、超長期ゾーンの金利スワップレートが国債利回りを下回りました。ソニー生命では、将来の保険金等支払いに備えた資産運用を超長期国債中心に行うことにより、資産負債の金利リスクを総合的に管理していますので、社内管理目的においては負債の割引率に国債利回りをを用いることが適切と認識しております。上記のMCEV計算では金利スワップレートを用いていますが、2011年3月末の保有契約価値の一部を構成する「確実性等価利益現価」と「オプションと保証の時間価値」の合計について、金利スワップレートに代えて国債利回りをを用いて計算すると、保有契約価値、新契約価値は各々476億円、48億円の増加と試算されます。

なお、本計算の妥当性については第三者の検証を受けていないことに十分ご注意ください。第三者の検証を受けた2011年3月末時点のEuropean Insurance CFO Forum Market Consistent Embedded Value Principles<sup>1</sup>に準拠したMCEVの公表は本年5月27日を予定しております。

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社

広報・IR部 電話：(03) 5785-1074 E-mail：press@sonyfh.co.jp

(ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社のホームページ)

<http://www.sonyfh.co.jp/>